

条、三条南クラブからのメキャップ、会員からの親睦会会費、二次会会費、三次会会費などと共に、たくさんの祝儀を払っていただき、何とか赤字にならなくて済んだことを感謝申し上げます。三条、三条南クラブからも今回の企画とメキャップ受け入れは非常に喜んでいただけました。この行事は年度途中で会長の発案で行いましたので、会長・幹事がマネージャー兼会計係と大活躍約をいたしました。お茶屋との打ち合わせ、受け入れ側の打ち合わせ、時間割の作成などを含めると打ち合わせ回数も十数回に及んでおります。特に外山幹事が新潟空港への送り向かえなどを一手に引き受けて非常に助かりました。舞妓さんたちの三条滞在も3泊4日と長かったために、舞妓さんたちが帰られたあとその週は舞妓疲れでくたばっておりました。私としては最高の出来だったと自負しております。

最後に私が会長の間に、会長の指名を受けたとき誰でも簡単に会長を受けることが出来るようにと、会の運営を簡素化してきたつもりです。年度内で私が事務局まで足を運んだのは数回くらいでした。事務局との連絡、打ち合わせはメール、ファックスで行い不便は感じませんでした。今年度で一番良かったと思うのは、新入会員が現会員を煽るほど元気良く仲間入りして来てくれたことです。会長としてなるべく負担を感じないような行動を取りたいと思いましたが、公式行事、他クラブの周年行事への出席などで日曜日を潰すことが多々ありました。今年度はそれでも会員が出席してくれて、会長も我慢できる程度の負担で済みましたが、今後は会長・幹事にこだわらず、お互いに都合のつく方が出席することで負担を分散できるのではないかでしょうか。来年度はIMと言う大きな行事を抱えておりるので、全員の役割分担などがあり忙しい年になるでしょうが、皆で協力してすばらしいIMで終わらせたいものです。来年度会長の木宮さんの活躍に期待して、今年度を振り返っての話を終わらせていただきます。有り難うございました。

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |

6月26日例会：夜例会「会長幹事慰労会」於餞心亭おゝ乃 18:30点鐘

7月3日例会：クラブフォーラム（方針発表）

7月10日例会：識字率向上月間

7月17日例会：卓話

7月24日例会：IM打合会

7月31日例会：卓話



三条北ロータリークラブ週報

意識を喚起し— 進んで行動を

例会日
2001. 6. 19
累計 No 708
当年 No 47

国際ロータリー会長 フランク J. デブリン 第2560地区ガバナー 吉田昭平

会長／山崎勲
幹事／外山晴一
SAA／五十嵐茂

例会日／火曜日 12:30～13:30
例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局／三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内
☎35-7160 FAX33-8972 Eメール sanjo-n@themis.ocn.ne.jp

行 事： 卓話「今年度を振り返って」山崎会長
外山幹事・梨木副会長・五十嵐SAAからも一言づつ振り返ってもらいました。
出 席： 本日の出席 59名中 39名
先々週の出席率 59名中 44名 74.58% (前年同期 76.92%)
先週のメークアップ： 6月13日 三条RCへ 高橋彰雄さん
18日 三条南RCへ 中條耕二さん、佐藤啓策さん
19日 三条クリーン協議会担当者会議出席 大野新吉さん
ビジター： 見附RCより 坂田亮一さん
三条RCより 渡辺勝利さん
会長挨拶： 山崎勲



本日は私がこの檀の上で会長挨拶を行う最後の日です。見附RCから坂田亮一さん、三条RCから渡辺勝利さんメキャップ有り難うございました。

最近携帯電話のiモードが普及してから、若者を中心として絵文字を使った文章の作成が広まっています。私のところにくるメールでも、40代中頃の人からのメールでも絵文字が使われています。どんなものかと言いますと、iモードをお使いの方はご存じだと思いますが、ハートのマーク、正常のハート、やぶれたハート、笑い顔、泣き顔など40種類くらいが使用されています。使い方は文章の最後に絵文字を入れることによって、自分の気持ちを強く相手に伝えるために使われております。この現象は一時的のものでなく、これから高い年齢層の人にも広がって行くと思われます。私も使って見ようと思うのですが、何か若者の仲間入りを無理にしようとしている見たいで、気恥ずかしくて利用していません。ひとつ“うそ”“ほんと”と言う言葉が若い女性の間ではやりましたが、“うそ”と言うのは本当なの言う意

味で、“ほんと”はウソでしょうの意味で使われてきました。酒を飲みながら若い女の子と話しているときは、適当におもしろかったのですが、これが日常の会話の中に入ってくると、頭の中で判断しながら話をしなければならなかったりして、むしろ不便を感じてしまうのが実態ではないでしょうか。コンピュータの普及が言葉を変えると言われていますが、実際に文部省の国語審議会で文字の使用範囲などを決めていますが、JIS規格の方では使用頻度を重視しての、JIS第一、第二規格などを決めています。一つの国の中で国語と言われる分野で、二つの省庁が別々に規格を作つて行くなどとは異例の事ではないでしょうか。ある小学校で敬語の使い方のテストをしたところ、約85%の児童が間違った答えを出したそうです。一般的の事務員でも電話で社長はお出掛けしていて留守ですなど、平気で自分の側に敬語を交ぜております。これからもっと言葉の乱れなどが広がつて行くでしょうが、少なくとも正しい日本語を使って行きたいものです。

幹事報告：外山幹事

- ・特別養護老人ホームうらだての里より 京都舞子の慰問に対するお礼状が届いています
- ・三条市健全育成市民会議より 「三条市健全育成市民大会」協力及び資金援助の要請について

ニコニコボックス： 19日現在累計 1,171,200円

山崎勲君 この会場での最後の例会です、来週の会長幹事慰労会楽しみにしております。
木宮隆君 過日は母の葬儀にクラブからご供花・弔電をいただき、かつ多数の会員の皆様よりご出席頂き大変ありがとうございました。
小林繁男君 小田さん、一年間大変ごく労様でした。
米山忠俊君 今年度を振り返り反省しております。
山中正君 いつもありがとうございます。
西村護君 目標額不足のニコニコに協力！
五十嵐茂君 一年間の会長、幹事、会員各位のご指導ご高配に心より感謝と御礼を申し上げます。
落合益夫君 BOXに協力。
小田登志男君 メンバーの皆様、最期のお願いにおがりました。ニコニコBOX!!です。
堀川正幸君 山崎会長、外山幹事、1年間ご苦労さんでした。無事お務めを終えられたことを祝って！
佐藤弘志君 小田ニコニコボックスに協力、ロイヤルホテルでの山崎会長の雄姿もう見られません、涙でいっぱいです。お元気で。
羽賀一夫君 風邪の為早退します。皆さんも悪い事をしない様気をつけて下さい。
石川友意君 ボックスに協力！！
駒形実君 BOXに協力。

本日の食事： スープ、ポークカツレツ、サラダ、ピーチソルベ

卓話：「今年度を振り返って」山崎会長

最初に20世紀から21世紀にかけ、また新潟、群馬ロータリークラブの地区分割初年度、三条北クラブ15周年の年に会長をさせていただいたことを感謝申し上げます。

まず会長になって会長席に座ったとき、左目がチカチカして変だなと思いましたが、原因はすぐわかりました。演題に取り付けてあるロータリーのマークが反射していたのです。これは私が初めてではないと思いますが、誰からも注意を受けておりませんでした。非常にいらっしゃいますので来年度は何らかの方法を考えた方がいいのではないでしょうか。

山崎年度においては、今までの慣例に従わずに新しい観点で組織の編制、会の運営方法の改善などを重点目標として活動して参りました。その中でも特に重点的に行った部分は、指名委員会のありかた、慶弔規定の変更、事務職員の給与改定などで、今までの会長が先延ばしにしてきた問題の処理、会則の改訂など理事会で反対意見もある中を強引に可決してまいりました。その中で各委員長、会員が非常に良く理解してくれて協力的であったことに感謝申し上げます。まず会員増強は目標の3名増強は簡単にクリアされ、勢いよい会員増強は7名の増強が達成され、53会員が1名の病気退会者を出しただけで最終的に59名の会員にまで増員できましたことは、外山幹事、会員諸兄のご協力の賜物と深く感謝申し上げます。特に三条のロータリークラブでは初めての女性会員、石塚敏子さんをお迎えできることは、三条のロータリークラブでは特記されることではないでしょうか。また勇気を持って入会していただきました石塚さんに深く感謝申し上げます。ロータリー財団の坂本さん、米山奨学の大竹さん、スマイルボックスの小田さん、各委員長さんが目標額達成にご尽力いただき、目標額を達成されたことは非常に喜ばしいことです。スマイルボックスの不足を言っておりますが、目標額は本日で達成されたと思いますが、割り込みの出費などが多く、不足になっているのです。今日と次回の会長・幹事慰労会で一般会計からの借り入れ分を返したいのです。山崎年度の運営方針として今まで固定されて寄付を行っていた部分の見直し、新たな寄付行為を行わない、受益者負担をなくすなど緊縮財政を組んできたつもりでしたが、途中から割り込んで来た寄付行為などで予算額を大幅に越えた部分が多く、来年度への繰り越し金の不足など残念な部分もありました。特に親睦委員会では、一番予算額も大きく、15周年事業も含めての運営でしたが、受益者負担を無くすることを目標に、会場との折衝などに時間をかけて、見事に予算内で押さえていただいたことに敬意を表します。

山崎年度としては何か私のイメージにそった事業を行わなくてはとの考えが付いて回っていましたが、運よく山崎年度も終わりに近付いたころ、京都から舞妓さんたちが来てくれることに話がまとまり、話がまとまってから一ヶ月半ちょっとで開催の運びとなり、北ロータリークラブとして受け入れることの理事会決議、三条、三条南クラブへのPRなど多忙を極めました。来條してからロータリー行事として各関係機関への表敬訪問、うらだての里慰問などを行い好評を得ました。三